

令和6年9月17日

## 「HPV ワクチンキャッチアップ接種対象世代の香川大学女子学生・女性教職員への 医学部での集団接種事業」を実施しています

香川大学で学ぶ女子学生、働く女性教職員の未来と命を、ワクチン接種にて予防できる子宮頸がんから守るため、期限のあるキャッチアップ接種について、アクセスしやすい機会を設けることを目的として、希望者を対象に集団接種事業を実施しております。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 実施場所 香川大学医学部附属病院 西病棟7階 カンファレンスルーム

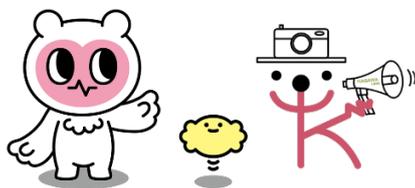
2. 日 時 1回目（実施済み） 1）9月3日（火） 2）9月5日（木）  
2回目（予定） 1）11月5日（火） 2）11月7日（木）  
3回目（予定） 1）3月11日（火） 2）3月12日（水）  
※時間はいずれも 12:00~13:00

3. HPV ワクチンキャッチアップ接種とは（HPV:ヒトパピローマウイルス）

子宮頸がんは現在国内で約 11,000 人が罹患し、2,900 人余りが亡くなるがんであり、若い世代に多くマザーキラーと呼ばれること、原因がはっきりしていること（HPV の持続感染）、初期には症状がないことが特徴です。日本では過去 30 年にわたり死亡率が低下しておりません。

2013 年 4 月より定期接種（小学校 6 年～高校 1 年相当）となった HPV ワクチンですが、6 月より厚労省が積極的接種勧奨中止を自治体に要請しました。副反応と考えられた多様な症状などについて安全性の再評価が行われ、ようやく 2022 年 4 月より積極的勧奨再開、2023 年 4 月からは子宮頸がんの 90% が予防可能とされる 9 価ワクチンも定期接種に組み入れられました。

積極的勧奨中止期間に個別通知がなかったために接種していない世代（1997 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日生まれ）の希望者が接種できるよう、2025 年 3 月を期限として行われているのが HPV ワクチンキャッチアップ接種です。



➤ お問い合わせ先  
香川大学医学部教授、ダイバーシティ推進室副室長 塩田 敦子  
TEL : 087-891-2238  
E-mail : shiota.atsuko@kagawa-u.ac.jp  
※上記不在の場合 香川大学 医学部総務課 高澤  
TEL : 087-891-2010 FAX : 087-891-2016  
E-mail : syomu-m@kagawa-u.ac.jp